

つつじヶ丘

令和5年4月号

編集者発行元：亀岡市立つつじヶ丘小学校
京都府亀岡市西つつじヶ丘霧島台1丁目1番
TEL 0771-23-7877 FAX 0771-23-8722

【HP】<https://www.city.kameoka.kyoto.jp/site/etsu/>



子どもが安心して過ごせる学校をめざして

校長 中川 健志

昨日行いました入学式で111名の新1年生を迎え、全校児童661名でつつじヶ丘小学校が新たなスタートを切りました。

この4月より、つつじヶ丘小学校へ赴任しました中川健志（なかがわ たかし）と申します。3年ぶりに帰ってきました。その前にも学級担任として勤務していましたので、今回で3回目のつつじヶ丘小学校になります。ここでは、私にとって教員人生の原点があり、思い出深い学校です。どうぞよろしくお願ひします。

さて、今日の始業式で私は子どもたちに次のような話をしました。

1つめは、「あいさつを心がけよう」です。人と人とのコミュニケーションの第一歩は「あいさつ」からだと考えます。子どもたちが、これからどんどん大人へと成長する中で「あいさつ」が大切になってくる場面にたくさん出会います。「おはよう」「こんにちは」「さようなら」「ありがとうございます」「よろしくお願ひします」等々あいさつは様々にあります。

そこで、おうちの方や地域の皆様にお願ひがあります。日々、子どもたちのあいさつをする練習相手になっていただけないでしょうか。子どもたちもその時の心の状況や、それぞれの人柄などもあり、うまくできないことがあるかもしれません。でも、みなさんがあいさつの練習相手になっていただくことで、あいさつをする心地よさを少しずつ子どもたちが感じてくれたらうれしいです。朝起きた時、登下校の時、人に何かをしてもらった時など、場面に応じた「あいさつ」ができればと思います。

2つめは、「学校で楽しめることを見つけよう」です。学校には子どもたちが楽しめる要素がたくさんあります。休み時間で楽しめること、友達といっしょに楽しめること、一人で黙々と取り組んで楽しむこと、当番や係、委員会活動などで楽しめること、給食や学校行事が楽しみという児童もいます。もちろん、毎日の授業や勉強も楽しむように、私たち教師は努めなければなりません。子どもたちが、学校でたくさんの楽しみを見つけ、困難なことや難しいことも少しずつ乗り越える「楽しみ」も味わえるよう、学校としてサポートしていきたいと思ひます。

最後に3つめは、「いじめは許さない」ということです。「いじめをしない」ではなく「いじめを許さない」です。「いじめ」を止めることができるのは、「いじめている側」でも「いじめられている側」でもなく、周りの人間です。教職員や保護者、地域の方々、友達など周りの者が「いじめは許さない」という姿勢と行動を常に持ち続けることが、「いじめ」を止める大きなカギとなります。これについては、ここだけでは、とても語りきれないので、今後の学校便りでも話題にしたいと思ひます。

これら3つのことは、子どもたちがつつじヶ丘小学校へ安心して過ごすために大切なことと考えます。保護者の方々、地域の方々、関係者の方々のお力添えをいただきながら、しっかりと学校教育を進めてまいりますので、まずは、この1年どうぞよろしくお願ひします。



『笑顔あふれる一年に』

令和5年度 PTA 会長 森本 悟史

心地よい春風と共に、ワクワクの1年が始まりました。

新1年生の皆さん、ご入学おめでとうござひます。在校生の皆さん、ご進級おめでとうござひます。

日ごろからPTA活動にご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。PTAの目的は、家庭と学校が担っているそれぞれの役割を果たしつつ、子どもたちによりよい成長の場を作り上げ、健全に育成することにあると思ひます。

しかし、新型コロナウイルスにより、近年はPTA活動も含め、様々な制限を余儀なくされてきました。

それでも、子どもたちの笑顔を守り、安全で楽しい環境をつくってあげたいという思ひは、私たち親の共通の願ひではないでしょうか。いつも笑顔で元気に通っているつつじヶ丘小学校の子どもたちの健やかな成長のためにも、PTA活動への温かいご支援とご協力をお願ひいたします。

私自身PTA会長として力不足ではありますが、これから1年間精一杯務めさせていただきますのでよろしくお願ひします。